



大分市議会議員 **たかの** ひろゆき 博幸

2022.11
No.68

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186
E-mail: takano.hiroyuki.0425@gmail.com

多様化する有害鳥獣被害への対策に向けて — 有害鳥獣対策事業拡充 —

市議会では、決算審査の一環として事務事業評価を行っています。市が行う事務事業を必要性、妥当性、達成度、費用対効果などの観点から、拡充、継続、改善の上で継続、終期設定し終了、休止・廃止の5つの区分で評価することにより、決算審査をより深め、その結果を今後の事務事業の改善等につなげ、さらに来年度の予算編成に反映させるよう求めるものです。

私の所属する経済環境常任委員会では、有害鳥獣対策事業について評価を行い拡充としました。理由は、依然、本市における農作物等の被害は深刻な状況であり、また、住宅地等への出没（私の住んでいる団地にも出没）は人身被害も懸念されます。鳥獣被害を減らすため、今後も大分市猟友会等の連携も含め、捕獲や追払いなどを行う人員の確保、捕獲や農作物等への被害防止に対する補助をよりニーズに合ったものにするなどの一層の対策強化を求め、拡充としました。



イノシシ捕獲3頭



イノシシに掘り起こされた道路わき

鳥獣被害対策については林業水産課（097-585-6021）までお問い合わせください

9月議会

9月1日～27日まで議会が開催されました。今議会は、例年のように、今年度の補正予算と合わせて、昨年度の決算の審査も行いました。決算審査では、15の事業の事務事業評価も行いました。



9月議会

補正予算

今議会で承認された補正予算は、新型コロナウイルス感染症関連と、物価高騰の対策予算が主なものです。

◎市抗原検査センターの延長 ・・・10億8,900万円

市の抗原検査センターの設置を来年3月末まで延長継続します。(大分駅前・鶴崎・植田・明野)



植田支所の抗原検査センター

◎新型コロナウイルス感染症対策業務体制確保事業・・・9億3,860万円

下記の業務の体制を維持するために民間業務委託を行います。

- ①積極的疫学調査（濃厚接触者など調査） ②電話相談窓口
- ③陽性患者の搬送 ④自宅療養者への食料等配送と医療支援

◎PCR検査等助成・・・3億1,000万円

医療機関が行うPCR検査や抗原検査の委託料の追加計上です。

◎感染症入院患者治療費・・・1億2,700万円

感染者の入院治療費の追加計上です。

◎漁業者事業継続支援事業・・・3,100万円

今年4～6月の水揚げが、2019年の同じ月より19%減った漁業者に燃油購入費の2分の1の補助をします。

◎滝尾中部地区住環境整備事業・・・400万円の追加 (全事業費は23億4,000万円)

片島松岡線の踏切道をアンダーパスの立体交差にするために追加計上します。

◎佐野清掃センター維持管理事業 ・・・1億9,800万円

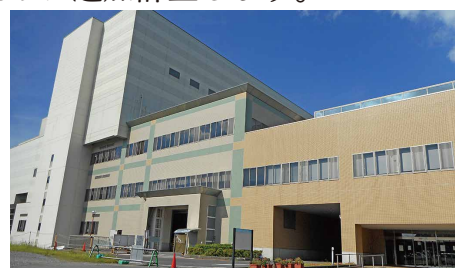
燃料になるコークスの購入費の追加計上です。

◎新環境センター整備事業・・・3億9,000万円

特別高圧線路の接続の工事負担金の計上です。

◎市立学校・保育所等給食材料費高騰対策 ・・・9,130万円

市立の小中学校と保育所等の給食材料費の高騰に伴う対策費です。



佐野清掃センター

一般議案

◎市税条例の一部改正

寄付金税額控除の対象となる特定非営利活動法人に対する寄付金について、控除の対象となる期間を令和9年まで5年間更新します。

◎市立幼稚園条例の一部改正

市立幼稚園の休園・統廃合基準により、園児が3年連続14人以下ということから、松岡幼稚園と東植田幼稚園を廃園とします。（会派：預かり保育等実施を要望し苦渋の判断です。）



東植田幼稚園

【意見書】 今回、採択された意見書はありませんでした。

〈わが会派等から提出したが、不採択・継続になった意見書〉

◎新型コロナウイルス感染症の後遺症及びワクチン後遺症への対応強化を求める意見書

感染症及びワクチンの後遺症で悩む患者の相談や支援などの対応強化を求めるものです。

◎安倍晋三首相の国葬に反対し、弔意の強制を行わないことを求める意見書(立民クラブより)

安倍元首相の国葬に反対し、国民に弔意の強制を行わないことを求めるものです。

◎教職員が保護者や地域とつながり地域に根ざした学校教育活動が出来るための環境づくりを求める意見書の提出を求める請願(継続)

採用後10年間程、広域で短期間に頻繁に異動する人事ルールを実施しないことを求めるものです。

【決算審査の結果】

前年度（2021年度）の決算審査と事務事業評価を行いました。

一般会計の歳入は2,113億2,600万円、歳出は2,040億820万円であり、差し引きの形式収支では73億1,800万円の黒字です。黒字の中から翌年度へ繰り越すべき財源を引いた実質収支は66億289万円の黒字です。

歳入は市税収入が791億6,760万円で全収入の37.4%を占め、手数料なども含む自主財源は44.3%で昨年より好転していますが、まだ地方交付税など依存財源が55.7%が多いと言えます。歳出では生活扶助費など民生費が912億7,800万円で全体の44.7%となっています。

借金の返済である公債費は190億円で9.3%で、前年よりは下がっています。財政の健全性を表す財政指標を見ると、財政力指数は1.00以上が望ましいのですが、0.886と前年より下がっています。義務的経費の割合の経常収支比率は80%以下が望ましいとされますが、91.4%で前年より好転はしていますが、硬直化していると言えます。市債の残高は1,655億8,000万円で前年より40億6,000万円ほど減額され、公債費の減額と合わせて財政健全化の努力は見えます。しかし経常収支比率や財政力指数を見ると、注視しなければなりません。

【事務事業評価結果】

あなたが支える市民活動応援事業	継	続
自治会連合会運営費等補助金	継	続
宇曽山荘総務費	継	続
孫育て応援事業	改善の上継続	
子どもの居場所づくりネットワーク推進事業	改善の上継続	
不妊治療費助成事業	継	続
不登校児童生徒支援事業	拡	充
家庭教育支援推進事業	改善の上継続	
家族ふれあい宿泊体験事業	改善の上継続	
祝祭の広場利活用検討事業	終期設定し終了	
新たなモビリティサービス事業	改善の上継続	
住宅等ストック対策推進事業	改善の上継続	
有害鳥獣対策事業	拡	充
「チャレンジ創業!」市創業者応援事業	改善の上継続	
アートを活かしたまちづくり推進会議補助金	継	続

経済環境常任委員会視察

・京都市中央卸売市場について（10月3日）

昭和2年に全国で初めて開設された中央卸売市場で、青果部と水産物部を扱う第一市場と、食肉部を扱う第二市場に分かれています。市場の特徴は、品質管理（衛生管理・温度管理）の徹底追及、効率的な業務オペレーション（物流工程）の徹底追及、世界に伝承される和食や京の食文化の発信に取り組んでいます。

水産棟は、現在工事中であり今年度中に完了予定、青果棟は来年度から工事を開始するということで、全てが完了したら改めて視察に伺いたいと思いました。

大分市の市場も老朽化しており、施設整備に向けて協議を進めているところです。

・水戸市清掃工場について（10月4日）

水戸市清掃工場には、ごみ焼却施設棟、リサイクルセンター棟、管理啓発棟、計量棟、洗車場の施設があります。

施設の特徴としては、焼却残渣で生じる主灰が最終処分場の埋立容量の増加につながっていることから、資源化して有効利用を図ることや、施設排水を敷地外の公共用水域等に放流しないクローズドシステムを採用しているとのことでした。

また、売電収入では年間6億～7億円の収入を得ており、施設見学者は令和2年度が59団体（893人）に対し、令和3年度は78団体（2,186人）と増加しており、環境教育にも寄与しています。



水戸市清掃工場

たかのッン走る



7月

- | | |
|-----|-----------|
| 4日 | 広報委員会 |
| 29日 | 議会運営委員会 |
| 31日 | ななせの火群まつり |



チキリンばやし市民総踊り
3年ぶりに七夕まつりが開催されました

8月

- | | |
|-----|------------|
| 5日 | 臨時議会、議員研修会 |
| 6日 | 大分七夕まつり |
| 25日 | 議会運営委員会 |



陸上メンバー
令和3年度から陸上部監督に就任
(平成30年度まで選手として出場)

9月

- | | |
|-----|------------------------------|
| 11日 | 県民体育大会（議員陸上） |
| 13日 | 議会運営委員会
子ども育成・行政改革推進特別委員会 |
| 15日 | 広報委員会 |
| 30日 | 広報委員会 |